

平成30年10月17日

建設業における墜落・転落防止対策の充実強化に関する実務者会合

座長 蟹澤 宏剛 様

当該実務者会合参集者 杉森 岳夫

所属：全国仮設安全事業協同組合

検証実験の開催に関するご提案

1. 目的

当該実務者会合参集者におかれては、足場からの墜落・転落防止対策を充実強化する上で、手すり先行工法による二段手すりと幅木の有効性について一定の理解をお示しいただいておりますが、改めて参集者間の認識統一を図ることと、その効果を広く一般の方々にもご理解・ご賛同いただくため、当該実務者会合として公開の場で有効性について検証することを目的とします。

2. 検証概要

- ① 国交省直轄工事で採用されている、手すり先行工法等の「より安全な措置」を設置した足場について、現行法令に基く足場と比較設置し、実際に足場上で効果を体感し、その有効性を検証する。
- ② 親綱と先行手すりの墜落抑止効果について、ダミー人形を用いた落体実験で確認する。
- ③ 幅木を設置することによる足場からの人の墜落防止効果についてダミー人形によって検証する。
- ④ 手すり先行工法が設置できない場合があると一部からご指摘のある「わく組足場」等について、実際に設置できないのか検証するとともに、必要に応じた改善点等を確認する。

3. 参考計画図

※別添の図面をご参照ください。

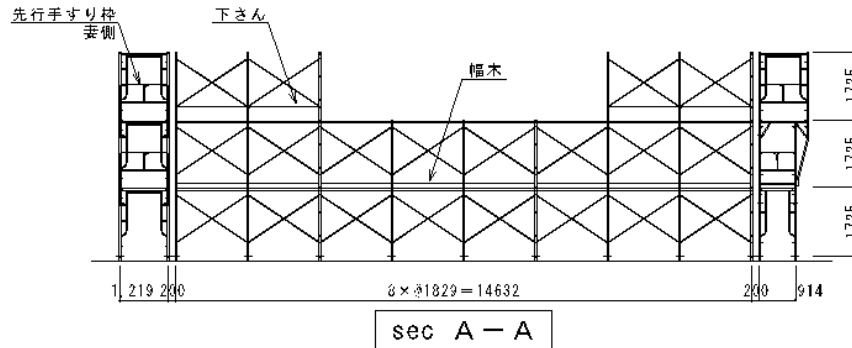
4. その他

- 手すり先行工法が設置できない場合があると一部からご指摘のある「わく組足場」等については、手すり先行工法が使えないケースというのがかなり考えられると主張されている方に、具体的に、どのようなケースが、どのくらいあるのか、当該主張をされる方に具体的指示又は現物持ち込みをいただいた上で、検証実験において確認する。
- 実際の足場上に上るため、安全に配慮してアテンド係員を2名配置する。

以上

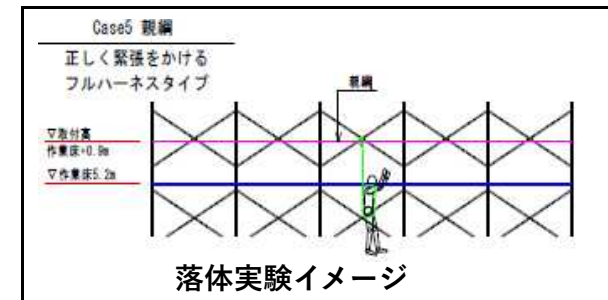
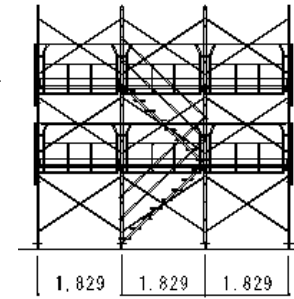
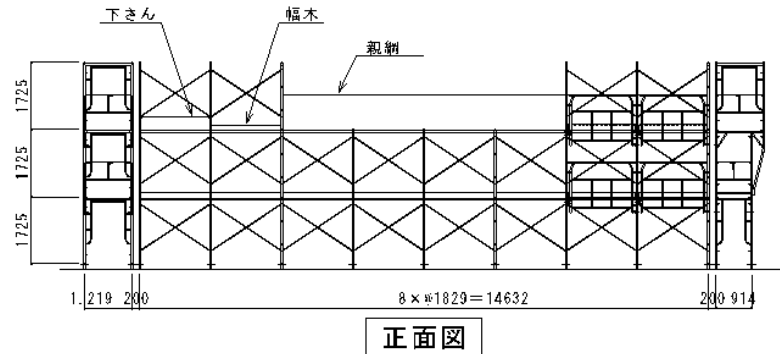
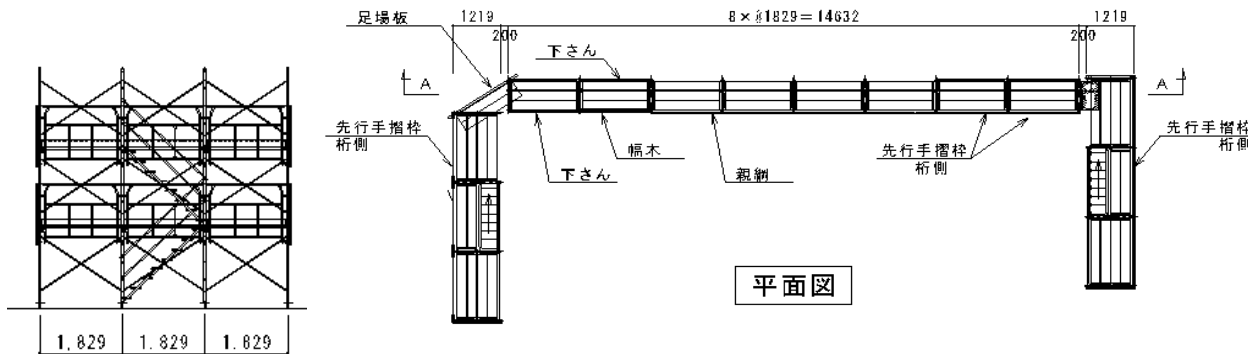
第3回 建設業における墜落・転落防止対策の充実強化に関する実務者会合

提案者：全国仮設安全事業協同組合 杉森 岳夫



※検証実験用足場について

1. 実験に使用する足場は、わく組足場、くさび緊結式足場の両方を設置する (図は、わく組足場での計画例です)
2. 先行手すりは、手すり据置方式
3. 落体実験用の足場は、別途設置する



参考計画図